



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 { (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

94.12.12 No. 4110

検修大合理化を見据え、 闘う組織体制を!

正攻法で闘い、 全国にはばたこう!

—幕張支部大会開かれる—

一二月八日、千葉市民会館において、幕張支部第一七回定期大会が開催された。

大会は、高橋さんを議長に選出し、始められた。

まず支部を代表して、石幡支部長がいさつに立ち、「分割・民営化が本格的になった時、私たちは二波のストに起った。

先日も東京高裁において、解雇撤回の裁判が開催され、千葉転支部の桜沢さんが証人になって『分割・民営化が間違っていたことがこの間の状況のなかでは



つきりした。』と証言していたがそのとおりだと思ふ。動労千葉は労働組合としてこの間正攻法で闘ってきた。これからもその道を貫く。本日は、これからの検修大合理化や出向の問題等さまざまな疑問や意見があると思ふのでどんどん出してくださ

い。」と述べた。

続いて、来賓として千葉市会議員の鈴木俊輔氏がいさつされ「一年間に三人も首相が替わり、非常に政治が混乱している。こういう時こそ原点に立ちかえる必要がある。世の中には、お金のある人、無い人がいる。私

たちは後者だ。働く勤労者のために闘いたい。動労の皆さんが非常に困難な中闘い抜いている。私も連帯して闘う。」と熱い連帯を表明した。

続いて、勝浦市議選に立つ水野執行委員、本部を代表して中野委員長がいさつを行ない、一般経過報告、決算、方針、予算が提起され、質疑応答に入った。

写真は、検修合理化阻止、強制的出向粉砕に向けて団結をカシバロー三唱を行なう幕張支部第一七回大会参加者。(千葉市民会館にて)

支部長	石幡佳和	技術
副々	白井忠博 繁沢敬一	々々
書記長	小沢 勇	車両
執行委	宇佐美政和 斉藤常男 木村 勇 高橋 栄 市東正巳 渡辺 勝	技術 職士
会計監査員	須田英雄 星 和信	職士 技術

決意を新たに四選勝利へ! 中江・水野選挙闘争に起とう!

中江顧問を船橋市政へ

原則を貫くことが最大の基調!

「船橋に平和宣言を」を軸に、労働者の生活、市民生活を守っていく基礎を確立すべく集中してきた。

来年は戦後五〇周年であり大きな節目となる。今後「平和宣言」をどう発展させていくのか、その指針を明確にしていきたい。社会党の方針転換は、社会党の解体・埋没につながると思われなければならない。ですから原則をどう貫いて、今の支持基盤を拡大していくのかということが、

平和宣言をさらに前進させる!

四選勝利へ向け、大失業時代を見据え、働く者の権利を守る立場を強力に推進する。又、「市民平和の宣言」を提起し、自衛隊の海外派兵反対を訴えるなど、社会党本来の姿を出して闘いたい。